

# カニビル

*Carcinobdella kanibir*



ズワイガニの甲羅に付いたカニビル  
(ミミズのようなもの)とカニビルの卵



しんかい2000で撮影されたズワイガニの  
雄と雌(雄の甲羅にカニビルが寄生)

## 発生生態

長さ10cm程度のヒルで、普段は魚の体液を吸って、海底の泥の中で生活しています。棲息する海底には、卵を産み付ける場所がないので、卵を産むためにカニの甲羅に付きます。店頭に並んだカニの甲羅には、カニビルの黒い卵が付いているものがよく見られますが、人に害を及ぼすことはありません。一般にカニが脱皮してからの月日が長くなるほど、卵の数が多くなるので、卵の多さがカニの身入りのよい目印になると言われています。